



2011年医(医)・理(数理・物理・地環)・工・歯第3問

3 四角形 ABCD に対して次の①と②が成り立つとする.

$$\vec{AB} \cdot \vec{BC} = \vec{CD} \cdot \vec{DA} \quad \dots\dots①$$

$$\vec{DA} \cdot \vec{AB} = \vec{BC} \cdot \vec{CD} \quad \dots\dots②$$

このとき、四角形 ABCD は向かい合う辺の長さが等しくなる(すなわち平行四辺形になる)ことを示せ.